

# 事業報告

## 令和3年度 一般社団法人さいたまスポーツコミッション事業報告書 (令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

### 1 設立目的及び概況

#### (1) 設立目的

さいたま市及び周辺地域にあるスポーツ資源や特徴ある観光資源を最大限活用し、各種競技大会等スポーツ関連イベントの積極的な誘致等の事業を通じて、地域のスポーツ機会を創出することにより、地域スポーツの振興と地域経済の活性化を図ることを目的とする。

#### (2) 概況

① 設立年月日 平成30年12月10日

② 基金 1億1,450万円

#### ③ 実施事業

ア スポーツイベント等の誘致に関する事業

イ スポーツイベント等の運営支援に関する事業

ウ スポーツイベント等の実施に関する事業

エ スポーツ施設等の管理運営に関する事業

オ スポーツビジネスの創出に関する事業

カ 前各号の事業のほか、当法人の目的を達成するために必要な事業

### 2 役員等の状況

#### (1) 役員等の人数（令和4年3月31日現在）

会長 1人

常務理事 1人

理事 2人

監事 1人

#### (2) 令和4年3月31日現在の理事・監事

| 役職       | 氏名     | 就任年月日       |
|----------|--------|-------------|
| 会長（代表理事） | 遠藤 秀一  | 令和3年7月6日    |
| 常務理事     | 本田 秋満  | 令和2年6月23日   |
| 理事       | 北 清治   | 令和2年6月23日   |
| 理事       | 川村 恵一郎 | 令和2年6月23日   |
| 監事       | 河合 あゆみ | 平成30年12月10日 |

### 3 理事会及び総会の開催

#### (1) 理事会

| 開催日時                      | 議決事項等  |
|---------------------------|--|
| 令和3年5月25日<br>(第1回理事会)     | 報告事項 職務執行状況の報告について<br>議案第1号 令和2年度事業報告について<br>議案第2号 令和2年度決算報告について<br>議案第3号 規程の制定について<br>議案第4号 会員の入会について<br>議案第5号 令和3年度定時社員総会の開催について |
| 令和3年7月6日<br>(第2回理事会)      | 報告事項 職務執行状況の報告について<br>議案第6号 代表理事の選任について<br>議案第7号 令和3年度補正予算について<br>議案第8号 規程の制定について<br>議案第9号 会員の入会について                               |
| 令和3年8月26日<br>(第3回理事会)     | 報告事項 職務執行状況の報告について<br>議案第10号 規程の制定について<br>議案第11号 会員の入会について<br>議案第12号 基金の募集について   |
| 令和3年9月27日<br>(理事会決議事項の提案) | 議案第13号 会員の入会について   |
| 令和3年11月30日<br>(第4回理事会)    | 報告事項 職務執行状況の報告について<br>議案第15号 令和3年度補正予算について<br>議案第16号 会員の入会について   |
| 令和4年1月19日<br>(理事会決議事項の提案) | 議案第17号 会員の入会について   |
| 令和4年3月22日<br>(第5回理事会)     | 報告事項 職務執行状況の報告について<br>議案第18号 令和4年度事業計画について<br>議案第19号 令和4年度収支予算について<br>議案第20号 規程の制定について<br>議案第21号 役員賠償責任保険の加入について                   |

#### (2) 社員総会

| 開催日時                 | 議決事項等                                     |
|----------------------|---|
| 令和3年6月22日<br>(第1回総会) | 報告事項 令和2年度事業報告について<br>議案第1号 令和2年度決算報告について |

#### 4 職員の状況

令和4年3月31日現在の職員

- ① プロパー職員 2人
- ② 契約職員 5人
- ③ 市派遣職員 8人
- ④ さいたま観光国際協会派遣職員 3人
- ⑤ 臨時職員 2人

#### 5 事業の実施状況等

##### 1 スポーツイベント誘致・支援事業

###### (1) スポーツイベント誘致活動

各種スポーツ競技団体等に対して誘致を行った。

<令和4年度開催予定大会数> 39大会 ※令和4年3月31日現在

###### (2) スポーツイベント支援活動

スポーツイベント開催助成金制度による財政支援、広報・PR、各種資料・情報提供、飲食物販売所の設置、行政機関への調整等、主催者の要望に応じた各種運営支援を実施した。

<令和3年度支援大会数> 38大会 ※誘致した48大会のうち、新型コロナウイルス感染症の影響により10件中止

###### (3) スポーツ合宿誘致活動

自主管理施設「Sフィールド」を活用した日帰りスポーツ合宿の誘致を行った。

<令和3年度合宿開催数> 2団体計16日間

###### (4) プロモーション活動

スポーツイベントの誘致、スポーツツーリズムの促進並びに関係団体との交流拡大等を図るため、プロモーション活動を展開した。

スポルテック2021 第7回スポーツイベントサービスEXPO

期 間：令和3年12月1日（水）～3日（金）

会 場：東京ビックサイト南展示棟

主 催：スポルテック実行委員会

内 容：SSCポスター掲示及びスポーツイベント誘致セールspanフレット配布

###### (5) 経済波及効果調査活動

スポーツイベント開催助成金を支出したイベントを中心に消費額アンケート調査による個別基礎調査を実施するとともに、スポーツイベントにおける経済効果額を推計した。

<令和2年度経済効果推計額（令和2年4月～令和3年3月）> 約8.5億円

###### (6) 情報収集活動

###### ① 一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構（JSTA）との連携

スポーツツーリズムを推進する役割を担った全国的なネットワークを構築する同機構と連携を図りながら、各種スポーツイベント情報を収集した。

###### ② 日本スポーツマネジメント学会（JASM）との連携

スポーツマネジメント研究を行う同学会員と連携を図りながら、スポーツ業界関係者との情報交換を行った。

###### ③ プライドドリームス埼玉運営（PDS）との連携

埼玉県内トップスポーツチームとの交流及び連携を図るため、同団体の運営補助等を行った。

## 2 スポーツイベント開催助成事業

スポーツイベントの誘致及び開催の推進を図るため、スポーツイベント開催助成金交付制度を活用し、17件（総額8,487,000円）を助成した。

## 3 ウオーキングイベント開催事業（第10回さいたまーチ〜見沼ツデーウオーク〜）

### (1) オンラインウオーキング大会

令和4年3月1日から3月27日まで開催し、486人が参加した。

### (2) リアルウオーキング大会

令和4年3月26日に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ中止した。

## 4 スポーツシュール事業

### (1) スポーツ施設運営事業

大宮けんぼグラウンドSフィールド（野球場8面・テニスコート10面）の管理運営及びイベント利用のセールス活動を行った。

貸出実績：野球場2,292件（91,680人）／テニスコート4,157件（41,570人）／合計6,449件（133,250人）

### (2) バスケットボール活性化事業

さいたま市から委託を受け、東京2020大会のレガシーを創出するとともに、バスケットボール環境の整備と競技力の向上を図る「バスケファンプロジェクト」を行った。

実績：体験教室5回、参加人数116人

### (3) 女子サッカー等活性化事業

さいたま市から委託を受け、女子中学生年代のサッカーの活動場所等を確保するとともに、競技技術の向上、栄養管理等を図る「スマイルプロジェクト」を行った。

実績：練習会7回、大会参加1回、交流試合2回、参加人数延べ174人

### (4) アーバンスポーツ活性化事業

さいたま市から委託を受け、東京2020大会で話題となったBMXやスケートボードをはじめとしたアーバンスポーツ体験イベントを令和4年1月16日に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ中止した。

### (5) スポーツを科学する生徒の育成事業

さいたま市から委託を受け、ICTを活用したスマート部活動の研究及びさいたまSTEAMS教育のモデル授業の研究支援を行った。

実施校：浦和南高校、内谷中学校、植竹中学校、沼影小学校

### (6) 未来の教室実証事業

国の事業の委託を受け、学校部活動の地域移行に向けた研究を行った。実態調査のための全市立中学校生徒・保護者・教職員にアンケート実施するとともに実証校に外部コーチを派遣する実証実験を行った。

アンケート調査実施対象：市立中学校58校（各学年1クラス抽出）の生徒・保護者及び全教職員

外部コーチ派遣トライアル実施校：大成中学校

### (7) スポーツチーム運営支援事業

Bリーグバスケットボールチーム「さいたまブロンコス」の運営支援を行った。

(8) スポーツイベント等受託事業

① スポーツによるグローバルコンテンツ創出事業

国の事業の委託を受け、アーバンスポーツを目的としたツーリズムの可能性を検証するための実証実験を行った。

実績：体験イベント7回、参加人数719人

② サッカーライセンス研修ツーリズム事業

民間企業の委託を受け、サッカーライセンス取得を目的としたツーリズムの可能性を検証するための実証実験を行った。

実績：モニターツアー（4泊5日）2回、参加人数48人

5 自転車文化醸成事業

就学前後の子供を対象に、自転車に乗る練習の機会や場所を提供し、練習のアシストを行い、自転車に乗れるようになることで、子どもの成長を促すとともに、将来に渡る自転車利用を目指す事業として実施した。

実績：乗り方教室10回

開催場所：岩槻駅東ロクレセントモール他、市内10区10か所

※1月16日の埼玉スタジアム2002会場は、新型コロナウイルス感染症拡大により中止。

内容：練習の前に自転車の安全な乗り方や簡単な交通ルール、マナーを楽しくクイズ形式で学ぶ。プロロードレースチーム、さいたまディレーブの選手等のアシストにより自転車の乗り方を練習する。参加者のレベルに合ったコーチングを行い、自転車に乗ることができるようになることを目指した。

また、幼児向けにキックバイク体験コーナーを設置し、自転車に乗るための導入体験を実施した。

主催：一般社団法人さいたまスポーツコミッション

後援：さいたま市、さいたま市教育委員会

協力：さいたまディレーブ

参加人数：自転車乗り方教室347名、キックバイク体験162名

6 ランニングイベント事業

「スポーツのまち さいたま」の実現に向けて、市民のスポーツに対する意欲・関心を高め、子どもから大人まで、また初心者から上級者まで、多くの市民が楽しめるランニングイベント「さいたまランフェス2021-22」を開催した。

さいたまランフェス2021-22

期日：オンラインの部 令和3年11月12日（金）～12月27日（月）

埼玉スタジアムの部 令和4年1月15日（土）、16日（日）

内容：オンラインの部は、ゲーム性及びエンターテインメント性を融合させたスマートフォンアプリ「DISTRICT」を使用し、開催した。

埼玉スタジアムの部は、土曜日にハーフ、5km、10kmを、日曜日に、車いすの部、親子ランの部、1.5km、3km、4時間チームランの部を開催した。

主催：さいたま市、一般社団法人さいたまスポーツコミッション

共 催：さいたま市教育委員会、公益財団法人さいたま市スポーツ協会、さいたま市スポーツ推進委員連絡協議会、さいたま市レクリエーション協会

競技主管：さいたま市陸上競技協会

協 賛：24 社

参加人数：オンラインの部 527 人、埼玉スタジアムの部 3,728 人

#### 6 事業報告の附属明細書

令和3年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告を補則する重要な事項」が存在しないので、附属明細書は作成しない。